

推進:推進委員(団体推薦)

農業経営の状況					申込希望地区						申込理由 (200字程度)	農業委員への 応募状況	組織名	代表者名・ 管理者名	活動の主たる 目的	構成員数	構成員の資格・要件	推薦理由 (200字程度)
No	経営形態	営農年数	耕作面積	営農類型	第1希望	理由	第2希望	理由	第3希望	理由								
1	兼業	50	130a	水稻	北・金教1	自身の耕作地域であるため	北・金教2	近隣地域であるため			地元（南区志井）地内において、高齢化による離農がつづき、耕作放棄地が多く見られる。管理不足で田畑に還元出来ない状態である。 人員不足（若者不足）のため、ため池・水路・農道の維持管理もままならない。イノシシ被害も多発している。行政と対処したい。	なし	J A 北九小倉支店農事組合	副支部長 瓜生資識	農事組合員の農業活動に関すること	75	J A 北九小倉支店管内正組合員	木村博美氏は、その実直な性格と持ち前の行動力で、これまで長きに亘り地域の農業や諸活動等に尽力されてきました。 木村氏の何事にも誠実に向き合う姿は、今後の地域発展に不可欠であり、農地利用最適化推進委員に最もふさわしい人物であると考えます。 上記理由により木村博美氏を推薦いたします。
2	専業	41	326a	水稻 露地野菜	北・金教2	今まで担当していた地域だから					J A 北九石田支店管内の農業者の高齢化が進むなか、現場活動を通じて担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消等を行いたい。 また、新規参入の支援活動をやりたい。	なし	J A 北九石田支店管内農事組合	組合長 奥野正雄	地域農業活性化活動	240	組合員	令和7年10月30日に石田支店で行われた役員会議において、瀬戸氏を農地利用最適化推進委員候補として炊爨することを決定致しました。
3	兼業	19	80a	水稻	曽根1	住居地で農家情報に詳しい					最適化推進委員、吉田土地改良区理事長、多面的機能支払（吉田環境を守る会）会長として、吉田地区の農業施設（農地、農道、ため池、河川、水路）の維持管理に努めている。 更に最適化推進委員活動を通じて後継者育成や遊休農地発生防止のノウハウ・スキルを習得し、地域に還元したい。	なし	北九州市小倉南区 吉田土地改良区	理事長 坂井準二	農業生産の基盤整備を図り 農業総生産の向上、農業構造の改善を図る	100	農業者	現在まで多くの協同組合の役職を歴任し、現在は吉田土地改良区の理事長をしておられます。農地法に明るく、曽根1地域の農地に詳しく、土地所有者や耕作者の信頼も厚く、若手の育成にも力を入れています。以上の事から、農地利用最適化推進委員として適任であると考え、坂井準二氏を推薦いたします。
4	兼業	16	1900a	水稻	門司3	自身の耕作地の地域であるため					私の耕作する地区では、担い手の減少や高齢化に伴い、耕作放棄地が増加している現状があります。地域での自治会活動等を通じ、農地の利用調整や担い手の育成確保に努めたいと考えていて、遊休農地の解消、意欲ある農家への農地集積を進めることで地域農業の持続的発展に貢献したいです。	なし	門司地区農事組合	白石哲生	農事組合委員会開催	480	農事組合員（会長）	農地利用最適化推進委員になられて、地域の農業従事者の意見や要望、苦情等を積極的に聞き入れ、相談なども心良く引き受けて解決指導を行っており、責任感も強く、行政への連絡調整等を一生懸命にやっている。農地利用最適化推進委員に強く推薦します。
5	専業	33	30a	露地野菜 果樹	門司1	自身の耕作地の地域であるため					委員会に参加することを通して国の農業施策などを積極的に学び、ふるさとの農業の未来に少しでも役立つことができればと考える。 先輩農業者の声に耳を傾け、どのような課題があるのかを共有し、解決に向けて積極的に努力する覚悟である。	なし	門司地区農事組合	白石哲生	農事組合委員会開催	480	農事組合員（会長）	代々の農家に生まれ育つ。耕作放棄農家が増えていくなかで、我々地域の先輩農家とよく連携し、助言を聞いて、田畑を耕作し続けている。組合員と協力し情報共有できる人物であること、60代という若さであることが推薦理由である。
6	自家消費	14	50a	水稻 露地野菜	門司2	自宅に近い地域の為					私の地域でも農業者の高齢化が進み、遊休農地が増えている。その為雑草がふえ、イノシシ等の被害も続いている。少しでも遊休地を減らして、安心して農業を続けられる様、草刈り対策等農業推進委員として頑張っていこうと思います。	なし	門司地区農事組合	白石哲生	農事組合委員会開催	480	農事組合員（会長）	農業従事者として、推進委員として、知識を身に付け、これから地域の為、農業従事者の要望・苦情を聞き、アドバイスや情報を連絡調整等に取り組んでくれる方です。
7	専業	34	90a	水稻	門司4	自身の耕作地の地域及自宅がある地域					遊休農地の維持管理への対策（地主への依頼）及び遊休農地の農作活用の取組。農道の整備、水路の老朽化等に対しての基盤整備など農地利用最適化の為、地域、行政と協力して進めて行きたい。	なし	門司地区農事組合	白石哲生	農事組合委員会開催	480	農事組合員（会長）	地域の状況を把握しているので対応が迅速に出来る。又、共同作業も積極的で、山本推進委員の手助けを何時もして貰える。 大局的に問題解決が出来る人物である。
8	専業	37	150a	水稻 露地野菜 施設野菜	三谷2	地元の地域のため					地域で農業を37年仕事をして来た中で、2年4ヶ月間農地利用最適化推進委員を務めて来た中で、地域の高齢化のため続き続ぎと農家を辞めて行く現状を少しでも後継者、新規就農者の手伝い、アドバイスをしていければと思い応募しました。	なし	北九州農協 東部地区西中支店管内農事組合	吉本保	北九州農協の農業活動に従事している	50	各集落の代表者の集まり	地区でも人の面倒をよくみたり、指導したり、頼りになる人です。
9	専業	36	230a	水稻 露地野菜 施設野菜	三谷3	この地区でずっと農業を営んでいるから	三谷4	所有する圃場の隣接地域だから			地域の農業者の高齢化と減少、それに伴う耕作放棄地の増加に対する危機感と、次世代の担い手が農業をやっていける農地環境をつくっていきたいという思いからです。	なし	北九州農協 東部地区西中支店管内農事組合	吉本保	北九州農協の農業活動に従事している	50	各集落の代表者の集まり	主に大葉春菊を作っていて、人気のある野菜です。 まだ年齢も若いですが、仕事もよくし、指導力のある方です。
10	専業	35	50a	水稻 露地野菜 果樹	三谷1	自身の耕作地であるため					地域農業の発展及び耕作放棄地の減少及び地域の活性化に努力すると共に、今後進んでいく高齢化が進む中、担い手問題の対応を始め、働き易い農業の推進に1歩でも近づける様努力していきたいと思います。	なし	北九州農協 東部地区西中支店管内農事組合	吉本保	北九州農協の農業活動に従事している	50	各集落の代表者の集まり	この方は農業委員、推進委員の経験があり、農業の事はよくわかっている方で、地域の皆様の信頼もあり、推薦したいと思います。
11	専業	30	150a	水稻 露地野菜	三谷4	地元であり地域事情を把握					地域の先人達が数百年かけてつくり上げてきた農地が放棄され荒れてゆく昨今の情勢を見るに見かねている。このままの状態を放置することは、地域の消滅を意味する由々しき事態であります。何か今ならできる対策があるのではないか。行政的な見地で考え、実行したい。	なし	北九州農協 東部地区西中支店管内農事組合	吉本保	北九州農協の農業活動に従事している	50	各集落の代表者の集まり	この方は頭がよく仕事も真面目で人様の面倒もよく見て、地域でも皆の信頼をうけています。

推進:推進委員(団体推薦)

推薦者(代表)																		
No	農業経営の状況				申込希望地区						申込理由 (200字程度)	農業委員への 応募状況	組織名	代表者名・ 管理者名	活動の主たる 目的	構成員数	構成員の資格・要件	推薦理由 (200字程度)
	経営形態	営農年数	耕作面積	営農類型	第1希望	理由	第2希望	理由	第3希望	理由								
No	農業経営の状況				申込希望地区						申込理由 (200字程度)	農業委員への 応募状況	組織名	代表者名・ 管理者名	活動の主たる 目的	構成員数	構成員の資格・要件	推薦理由 (200字程度)
	経営形態	営農年数	耕作面積	営農類型	第1希望	理由	第2希望	理由	第3希望	理由								
12	専業	37	324a	水稻 露地野菜 果樹	曽根 5	地元であり、 所有農地があるため					地域農業の振興をはかり、地域農業の現実をふまえて各種諸問題に対応するため、地域の農業と農業組織の安定した運営をはかるため、また、特に農家の高齢化への対応を行っていきたい。	なし	曽根中央土地改良区	理事長 片山悦男	灌漑排水施設の 維持管理	300	管内（中曽根、上曽根、 新田、朽網）の農地所有者	現在、曽根中央土地改良区の監事であり、平成25年当時の理事長として、管内72haの水田暗きょ排水事業を行ない、農業生産基盤を確立しました。
13	専業	34	163.3a	水稻 露地野菜	曽根 6	自身の耕作地の地域であるため	曽根 5	自身の自宅の近隣であるため	曽根 4	自身の自宅の近隣であるため	米価格の高騰が連日マスコミで報道されていますが、その反面、農業従事者の高齢化・後継者不足・耕作放棄地の増加が顕著になり、問題となっています。私の地域でも若い就農者が少しは増えていますが、高齢者が大半を占めているのが現状です。後継者不足で悩んでいる人達と話し、解決策を見出せるよう全力を尽くしたいと思います。	なし	曽根中央土地改良区	片山悦男	昭和池（朽網地区）を起点とする灌漑排水施設の維持管理	300	管内（中曽根、下曽根、 新田、朽網）の農地所有者	被推薦人の前田勝治氏は、平成31年から当土地改良区の理事、水利委員として活動し、令和5年から会計理事として改良区の運営に尽力されています。また、地域行事にも積極的に参加しており、地域の人にも人望が厚く、自らも農業を営み、今後の農業のあり方、問題点等にも深く関心を持っています。今後の農政業務においても力を発揮する人物なので推薦します。
14	自家消費	21	32a	水稻	曽根 7	自身の耕作地の地域であるため					生まれ育った地域の豊かな農地を守り、活性化させたいという強い思いがあります。現在、耕作放棄地の拡大は深刻な課題ですが、これを解消し、意欲ある担い手への農地を繋ぐ架け橋になりたいと考えています。公平・中立な立場で農地の適正な利用を促し、地域の農業振興と環境保全に全力を尽くす所存です。	なし	曽根中央土地改良区	理事長 片山悦男	昭和池（朽網地区）を起点とする灌漑排水施設の維持管理	300	管内（中曽根、下曽根、 新田、朽網）の農地所有者	小規模農家ではあるが、長年農業に従事しており、地域での農業用施設維持管理及び協働活動にも積極的に参加し、活動の中心となる存在です。明朗で誠実な人柄で地域の信望も厚く、農業の維持発展を見据えた意見具申することもあり、強い改善意識が感じられます。以上の理由で当候補を推薦致します。
15	自家消費	32	25a	水稻	三谷 7	自身の耕作地の地域であるため					私の地区では、ほ場1枚当りの面積が小さいため農作業の効率がきわめて悪く生産性も低い。次世代へと農地を引き継いでもらう為にも、ほ場整備は必須であると思うが、現行の基準では対象にならない地域のようである。まずはほ場整備の知識を得ることがスタートであると思っている。	なし	東谷地区農事奨励委員会	山口正	地域農事組合との連携を図り組合組織の活動支援と組合員の農業生産性の向上に務める。	11	東谷地区各町内の農事組合員の中から選出された11名で構成	松井八郎氏は、建築会社経営の傍ら営農。東谷地区の役職を担い、地域のリーダー的な方です。谷地で有る為圃場が小さく、効率生産性が悪く、圃場整備についてもこれから真剣に取り組んで行く姿勢で有ります。又、休耕地の拡大防止対策にも、推進委員の職務につかれた折には、更に強力に取り組んで頂ける人物でありますので推薦致します。
16	兼業	18	80a	水稻 露地野菜	三谷 5	自身の自宅と耕作地の地域である為					当地区では農業者の高齢化と農業後継者の不足で休耕地が拡大しているのが現状です。農業奨励員と農事組合員との会議等を開催して、意見要望等を取りまとめて、農業委員及び農地中間管理機構との連携を深めて、休耕地の拡大を防ぐ活動を行います。	なし	東谷地区農事奨励委員会	山口正	地域農事組合との連携を図り組合組織の活動支援と組合員の農業生産性の向上に務める。	11	東谷地区各町内の農事組合員の中から選出された11名で構成	増田強氏は、建設会社経営の傍ら農業を営んでおり、廻りの休耕地の拡大を目にするに当り、農地の荒廃を危惧し、地区の農事奨励員・農事組合との会議を開催し、地域住民と草刈を実施する等、農地の管理にも積極的に取り組んでいます。農業委員との連携も強固で、更に地区の農地利用最適化に取り組んで頂けると確信し推薦します。
17	専業	45	25a	花き	三谷 6	自身の耕作地の地域であるため					私は長年、認定農業者として農業に従事してまいりました。しかし、この地区でも後継者不足、農業従事者の高齢化により、耕作放棄地も目立つようになってきました。そこで、農業への新規参入のサポートとして、遊休農地への出し手と受け手の橋渡し、さらには担い手への農地集積など、農業委員と連携して取り組み、地域農業の発展に寄与してまいりたいと考えております。	なし	東谷地区農事奨励委員会	山口正	地域農事組合との連携を図り組合組織の活動支援と組合員の農業生産性の向上に務める。	11	東谷地区各町内の農事組合員の中から選出された11名で構成	溝口耕一氏は、認定農業者として、東谷地区で数少ない専業農家として花き営農の傍ら農業新規参入者のサポートの構築、地域の農業振興策にも積極的に取り組んでおられ、地域の営農リーダーとしてふさわしい方です。先々は農業委員として活躍していただきたいと思い、今回はまず推進委員に推薦します。
18	専業	23	330a	水稻 露地野菜	八幡 3	自身の耕作地の地域であるため					推進委員として地域の活動に参加し、遊休農地の解消のため相談に対応していきたい。又、高齢化に伴い遊休農地の増加（いのしし被害等）しない様に草刈り等も現在も実施している。最後に各関係と連携し、農地の維持・保全・管理に努力し、魅力ある農業を目指して行きたいと思っている。	なし	農事組合長会 (木屋瀬)	吉武淳一	地域農業の活性化	120	地域内農業者等	地域を代表する農業者で、水利関係、地域の農地に詳しく、遊休農地解消の為、地域の見回り、そして一部遊休農地の草刈り等を自ら行なわれている。推進委員に最適任者である。
19	自家消費	57	6a	露地野菜	八幡 2	自身の耕作地の地域であるため					耕作者の高齢化、後継者不足から農地の荒廃が現実化しています。遊休農地の発生を防止しなければ農村すら消えることが懸念されます。推進委員活動を通して、農地中間管理事業を展開し、農地保全・農村保全に取り組みたいと思います。	なし	J A 北九 香月農事組合	馬場山・畑地区代表 小笠原徳三	地域農業の振興		緑ほか4農事組合長	過去に町内会長・自治区会長を務められ自治活動にリーダーシップを発揮されました。現在も農事組合長として活動されています。また、現在「推進委員」として活動され、地域農業振興に取り組まれています。
20	専業	16	33a	水稻 果樹 その他	八幡 1	自身の耕作地の地域であるため					私は現在、農地利用最適化推進委員として、農地パトロールを毎月4～5回程度実施していますが、遊休農地が目立ち始めました。そこで遊休農地の発生防止と解消に農地所有者や地権者等をさがし出して話し合いの中で解消に全力で活動しています。引き続きがんばっていききたいと思います。	なし	J A 八幡支店管内八幡地区農事組合長会	会長 吉武良昭	地域農業活性化活動	11	管内の農業者	西孝義氏は、人間として行動力があり、性格も粘り強く責任感も強い。特に物事の本質を見抜く感性も高く、地域内での人望も厚い。経験としても、農業の自作経験もあり、加えて、現在の推進委員としても活躍し実績もある。地域の精進化として、生後以来同地区で生活し、同地区に知り合いも多く、委員として仕事上有利である。地域の背景として、遊休農地も散見され課題も多い。そんな訳で、当該地区より是非農地最適化推進委員を配置したい。
21	専業	17	56a	水稻	八幡 1	当地区の耕作地があるから					私はJ A 折尾支店管内を農地利用最適化推進委員として担当しています。現在、約60a程生産に取り組んでいます。又、水利組合長を8年間の経験と、現在顧問で御開地区約11ha農地の利用状況を確認しながら、特に高齢化、後継者不在の中、御開地区をどうしていくかが重要な課題であると思っています。	なし	折尾地区農事組合長会	末永靖	地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき共同して組合員の経済状態を改善し、かつ、社会的地位の向上を図ることを目的とする。	24	折尾地区の8地区から選出されたJ A 組合員	小田氏は農業・農協情勢に精通し、農協理事を歴任するなど地域農業の発展に尽力してこられました。高齢化が進む中で農地の維持管理に真摯に取り組む姿勢は高く評価されます。現在、最適化推進委員一期目として今後の活躍が期待されており、推薦団体である農事組合長会からも満場一致で推薦された人物です。

推進:推進委員(団体推薦)

推薦者(代表)																		
No	農業経営の状況				申込希望地区						申込理由 (200字程度)	農業委員への 応募状況	組織名	代表者名・ 管理者名	活動の主たる 目的	構成員数	構成員の資格・要件	推薦理由 (200字程度)
	経営形態	営農年数	耕作面積	営農類型	第1希望	理由	第2希望	理由	第3希望	理由								
No	農業経営の状況				申込希望地区						申込理由 (200字程度)	農業委員への 応募状況	組織名	代表者名・ 管理者名	活動の主たる 目的	構成員数	構成員の資格・要件	推薦理由 (200字程度)
	経営形態	営農年数	耕作面積	営農類型	第1希望	理由	第2希望	理由	第3希望	理由								
22	専業	39	58a	水稻 露地野菜	八幡2	自身の耕作地の 地域があるため					この3年近く、推進委員として活動して来ましたが、自身が考えている以上に担い手不足が深刻です。若手農家や余裕がある農家に農地を委託し、協力をして貰い、いろんな手段をやって来ましたが、まだ足りません。今の活動を粘り強く地域との意思疎通を継続し、担い手の減少問題に真摯に取り組み、次世代につながる農業従事者を育て、少しでも地元農業に貢献が出来る様に努力します。	なし	J A 北九香月支店元 村中東農事組合	山田 稔	農業	15		相良君は今、農事組合長会の会長、農地利用最適化推進委員、J A 北九理事等の役職をみごとにやられています。だから地域の現状をしっかりと把握されており、これらの経験を十分に生かされている人だと思います。又、6月から9月末までは、当地域の水当の当番もされている人です。
23	専業	40	340a	水稻 露地野菜	若松5	自身の耕作地 地域であるため					J A 北九若松支店農事組合の組合長から推薦を受けまして、若松5区の農業従事者の高齢化、後継者不足による深刻な課題の解消を目指していく所存です。 また、耕作放棄農地の発生防止のため、若い担い手の育成や支援、新規就農を促しながら、積極的に取り組んで参ります。	なし	若松農事組合	平山一豊	農業振興	700	J A 北九組合員	長きにわたり農事組合長として、地域農業関係者の相談役や取りまとめ役等として尽力されている農業者である。また、地区の副区長もされており、地域での人望は厚く非常に頼りにされている方でもある。地域の課題である農業従事者の高齢化や離農が理由による耕作放棄地や遊休農地対策にも以前から関心を持たれており、それに対し主で地域において尽力もしている。以上を理由に、今期も農地利用最適化推進委員として活躍していただける方と確信し推薦致します。
24	専業	21	1250a	水稻 露地野菜 施設野菜	若松2	自身の耕作地 の地域であるため					近年、農業を取り巻く現状は、大変厳しい状況にあり、地域農業は多くの課題があります。今後は、農業委員会の事業に関わっていく中で、地域農業の活性化等に取り組んで努力する。	なし	若松農事組合	平山一豊	農業振興	700	J A 北九組合員	地区を代表する農業者で、水稻・施設野菜・ブロッコリー等を主に大規模経営をしている現職の農地利用推進委員です。また、水稻部会の役員もしており、地域農業の発展に尽力している農業者の一人でもあります。上記理由を踏まえ、今期も農地利用推進委員として推薦致します。
25	専業	45	100a	水稻 露地野菜 果樹	若松1	現存の担当地区であるため					農業を取り巻く現状の中で、高齢化、担い手不足等により農業従事者の減少が年々増加しており、農地を維持することが困難になっており、遊休農地の保全管理が課題になり、遊休農地の減少を防ぐためにも農業者、行政、農業委員と連携し、農地利用最適化に向けて取り組んで行きたい。	なし	若松農事組合	平山一豊	農業振興	700	J A 北九組合員	農業共済の役員や農協の役員等を歴任し、地域に大変貢献している農業者である。担当地区の殆どが市街化調整区域の多い地区であり、対応等が難しい中、尽力いただいている現職の農地利用推進委員でもある。今までの経験を活かし、今後も担当地区の発展に貢献できる人物だと思っています。よって引続き農地利用推進委員に推薦します。
26	専業	42	270a	水稻 露地野菜 施設野菜	若松3	自身の耕作地域であるため					安屋でも近年、農業従事者の高齢化や後継者不足による遊休農地が増加しています。農地利用最適化推進委員に成り、担い手や地域外からの新規就農に農地を集積・集約し、遊休農地の発生防止に取り組んで行きたいと思っています。	なし	若松農事組合	平山一豊	農業振興	700	J A 北九組合員	農業歴は40年を超えており、地区を代表する農業者の1人である。更に、以前より若松普通作部会等の役員もされており、地域農業の発展に大変な尽力をされています。この様に、今後の農業振興や地域農業の発展に大きく貢献へと導く人物だと言えます。よって、今期も引続き農地利用推進委員に推薦します。
27	専業	30	70a	露地野菜 施設野菜 果樹	若松1	自身の耕作地の 地域であること					推進委員として3年間学んだことを生かして、農業同志と共に今後の農業を推進していきたいと思っています。また、色々な事を学びたいと思っています。	なし	若松農事組合	平山一豊	農業振興	700	J A 北九組合員	若松地区の中核を担う農業者である。担当地区は中間産地で、今後、農業を継続していくには大変厳しい場所です。そんな状況下の地区ではあるが、少しでも地区の農業に貢献したいという思いで、地区のリーダーとして一生懸命に尽力している人物である。また、現在は猟友会に所属され、色々な有害鳥獣から地区の農地を守っておられます。そんな気持ちを持っている人材が、特にこの地区には必要だと思っています。よって、農地利用推進委員に推薦します。
28	専業	50	42a	水稻	若松5	自身の耕作地 の地域であるため					希望地区において、後継者不足で農地の荒廃が進んでいる地区であり、遊休農地の活用ができないかと考えている。 特に乙丸地区においては、果樹園が山林になっている所が多い。又、水田においても谷になっている所に樹木が生い茂り、水路の管理がむずかしい所も出てきている。今後の対策が必要と思われる。	なし	若松農事組合	平山一豊	農業振興	700	J A 北九組合員	長きに渡りJ A 職員として仕事をしていたということもあり、農業振興等に対し大変理解がある農業者の1人である。退職後は、農地中間管理機構の役もされており、若松地区での農業環境が厳しいことも熟知している。現在は、地区の自治会長をされており、日頃より地域内の農業状況を把握し、地域の為に尽力している農業者でもある。今後もし若松農業が発展する為には大変重要な人物だと思っています。以上を理由に、農地利用推進委員に推薦します。
29	兼業	17	180a	水稻	八幡2	地元	八幡3	自宅から近い			地域（上方、下方、中尾、真名子、南寄）の農事組合長さんより推薦を受けた為	なし	真名子農事組合	松尾良明	農業の振興	8	管内の農家	私達の地域の農家の方々は、高齢の方々がたくさんおられます。今からは若い方にこの地域を盛り上げていただきたく、浦辺さんは50代でまだまだ農業がやれる年です。最適化推進委員を一期経験されていますので今回も推薦します。